

## 第79回マチコミリサーチ 『人生100年時代？今後の子育てと働き方について』

ドリームエリア株式会社は、無料の緊急連絡網ツール『マチコミメール』を利用している保護者の方々を対象に、『人生100年時代？今後の子育てと働き方について』のアンケートを実施いたしました。

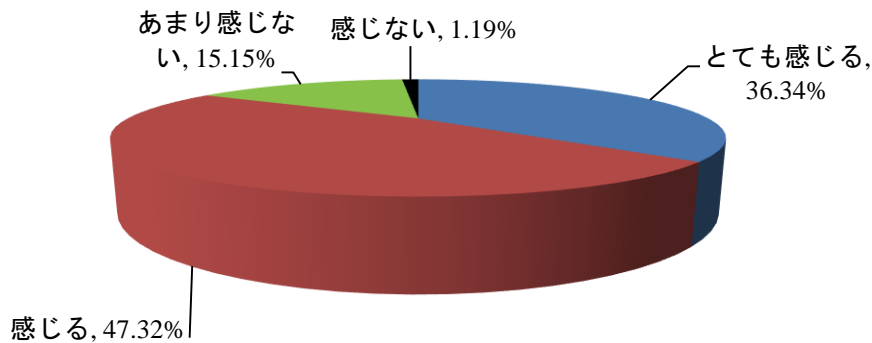
### <調査概要>

調査期間	2020年1月9日(木)～1月14日(火)
調査方法	携帯サイト上のアンケートフォームにて回答
調査対象	全国の保育園・幼稚園のマチコミメール会員
調査対象数	266,901名
有効回答数	3,544件

### <質問項目>

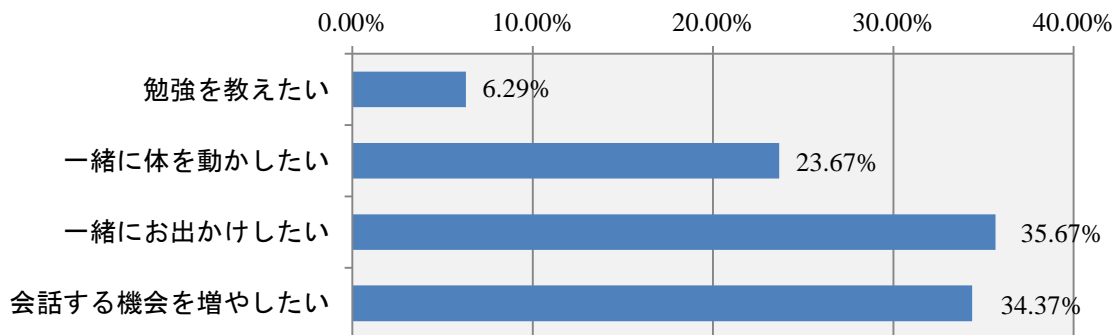
1	仕事をしていると我が子と接する時間が少ないと感じますか？(仕事をしていない方は想定でお答えください)
2	我が子と接する時間が増えたらどんなことをして過ごしたいですか？
3	小学校に上がる前にどのような学習をお子さまに身につけてほしいですか？
4	「人生100年時代」と言われていますが、今後働き続けるうえでどのようなことを重視しますか？
5	今後働くうえで子育てとプライベートが両立できる会社勤めではない働き方があれば検討したいですか？
6	「学研の先生」はご存知ですか？我が子や地域のお子さまに学習指導をするお仕事で以下の項目が特徴的です。どの点に魅力を感じますか？

**質問1: 仕事をしていると我が子と接する時間が少ないと感じますか？(仕事をしていない方は想定でお答えください)**



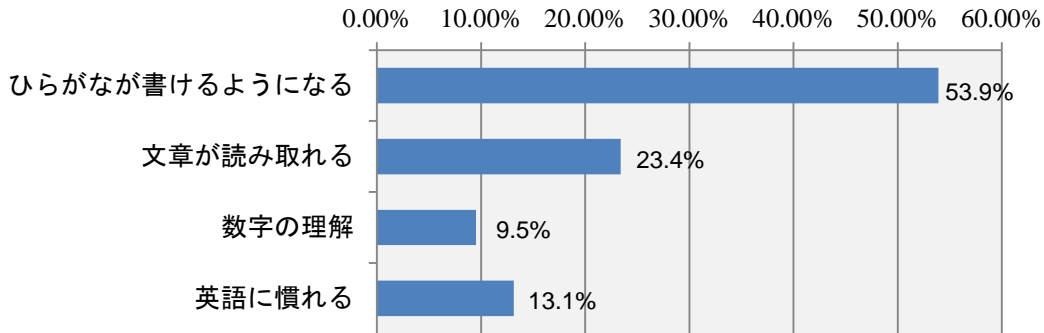
「とても感じる」「感じる」が合わせて約83%と、大多数を占める結果になりました。子どもの幼少期は親にとっても貴重な時期。現状でお子さまと接する時間はあっても、今よりもっと一緒に多くの経験をしていきたいと考える方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

**質問2: 我が子と接する時間が増えたらどんなことをして過ごしたいですか？**



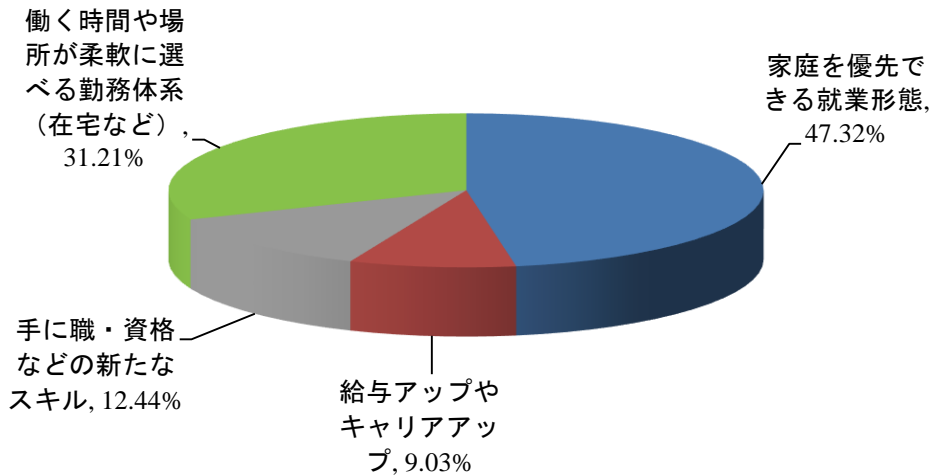
「一緒にお出かけしたい」「会話する機会を増やしたい」を選ぶ方が多くいらっしゃいました。幼少期はできる限り自然体での触れ合いを大切にしたいという親の気持ちが表れているようです。

**質問3: 小学校に上がる前にどのような学習をお子さまに身につけてほしいですか？**



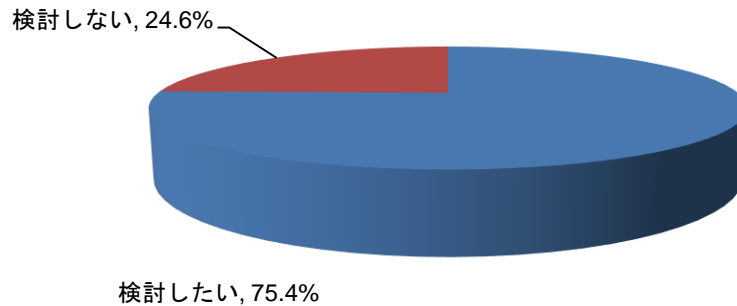
半数以上の方が「ひらがなが書けるようになる」と回答しました。極めて基本的な学習を身に付けておくことで、小学校への移行をスムーズに行えると考えられる方も多いのではないのでしょうか。とはいえ生活面でもまだまだサポートが必要な幼少期。無理のない楽しめる範囲での学習を心がけたいですね。

**質問4: 「人生100年時代」と言われていますが、今後働き続けるうえでどのようなことを重視しますか？**



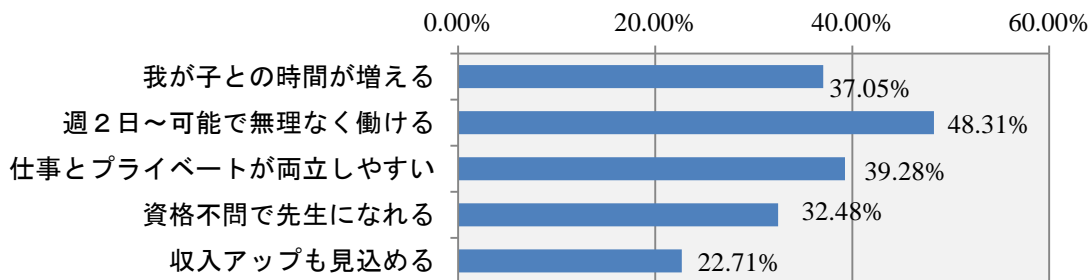
「家庭を優先できる就業形態」が47%、約半数という結果になりました。家庭を優先できず無理が生じってしまうと、何事も長く続けていくことは難しいですね。「人生100時代」と言われれば、当然今までよりも多くの老後資金が必要になります。働くことは前提で、より長く、より少ない負担で続けていく条件を優先したいものです。

**質問5: 今後働くうえで子育てとプライベートが両立できる会社勤めではない働き方があれば検討したいですか？**



「検討したい」が75%という結果になりました。多くの方が、先を見据えて今から行動していこうと考えているようです。どんな働き方があるのか下調べをしてから、自分に合ったものを選ぶことをお勧めいたします。

**質問6: 「学研の先生」はご存知ですか？我が子や地域のお子さまに学習指導をするお仕事で以下の項目が特徴的です。どの点に魅力を感じますか？**



どの項目も同じくらい選ばれていますが、「週2日～可能で無理なく働ける」は約半分の方から選ばれています。親としては子どものことを第一に考えたいもの。そのためには、お子さまと過ごす時間と、保護者の心身の健康が大切です。「無理なく」というワードは、今後100年時代に向けても注目していく必要がありそうですね。無理なく、ご自身のペースで働くことができる学研の先生。ご興味がある方は、是非参考にしてみてください。

## まとめ

今回のアンケートで、お子さまと接する時間を増やしたいと思っている方が非常に多くいらっしゃる事が分かりました。今後人生100年時代に向けて、老後資金を稼ぐことも大切ですが、家族のつながりをしっかりと築くことも大切になっていきます。家族との時間、自分の時間を大切にすることで、心身ともに健康な生活を送ることができればそれが一番素敵ですよね。そのためには、無理のない、そしてバランスのいい働き方が必要になってくるのではないのでしょうか。就業形態も多様化していますので、自身のライフスタイルにあった働き方を見つけてみると、今後の生活がより良いものになっていきそうですね。今のうちから時間を見つけて、現状の生活を振り返ってみるところから始めていきましょう。